

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 1 の 10

1 化学品及び会社情報

製品識別名

help:ex plaque p remover & neutralizer

製品コード:

670000_JP

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

help:ex plaque p は、粉末状の酸性クリーナーです。総義歯、デンタルマウスピース、矯正器具などの歯科修復物の洗浄にお使いください。

使用は思いとどまるよう忠告される

情報は何もない。

会社名称:	Renfert GmbH	
街路名:	Untere Giesswiesen 2	
住所:	D-78247 Hilzingen	
電話番号:	+49 7731 8208-0	F A X 番号: +49 7731 8208-70
電子メール:	info@renfert.com	
担当者:	Frau Andris	
電子メール:	silke.andris@renfert.com	
インターネット:	www.renfert.com	

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

JIS Z 7252

危険有害性カテゴリー:

皮膚腐食性/刺激性: 皮膚刺激 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

危険有害性情報:

皮膚刺激。

強い眼刺激。

ラベル要素

JIS Z 7253

注意喚起語: 注意

危険有害絵文字:



危険有害性情報

H315

皮膚刺激。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 2 の 10

H319 強い眼刺激。

危険の予防

- P264 取扱い後は手よく洗うこと。
- P280 保護手袋/防護衣/保護眼鏡/保護面/防音保護具/を着用すること。
- P302+P352 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。
- P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- P337+P313 眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

化学特性

洗浄剤

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
5329-14-6	スルファミン酸	20 - < 25 %
	Skin Irrit. 2, Eye Irrit. 2, Aquatic Acute 3, Aquatic Chronic 3; H315 H319 H402 H412	

H-ステートメントの全文: セクション16を参照。

4 応急措置

必要な応急手当の記述

一般情報

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水かつせっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を直ちに全て脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

目に付着した後に

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさん水を飲むこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診察を受けること。

疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

以下の症状が表われ得る: 皮膚及び眼刺激、粉塵の吸入後、気道の軽い炎症が生じ得る。

水分の多い溶液: 腐食の原因となる。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 3 の 10

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置**消火剤****適切な消火剤**

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。その製品そのものは燃えない。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。熱分解により、刺激性の気体や蒸気が放出し得る。

消防士のための事前注意事項

爆発や火災で生じたガスを吸い込まないこと。

自給式呼吸器具及び化学防護服を着用すること。全身防護服。

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

十分に換気をすること。粉塵の発生を防ぐこと。粉塵の吸入を避けること。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱いのための予防措置****安全取扱い注意事項**

皮膚、眼、衣服との接触を避けること。作業時には、飲食、喫煙をしてはならない。希釈または溶解するときは、常に水を最初に準備し、その中へ攪拌しながら、製品を徐々に加えていくこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

扱いに関する追加的情報

個人用保護具: 参照箇所 節 8

配合禁忌等、安全な保管条件**倉庫と容器の需要**

涼しく乾燥した場所で貯蔵すること。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 4 の 10

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: アルカリ (複数のアルカリ液).

保管状態に関する追加情報

使える準備のできた溶液は、すぐに使ってしまう-貯蔵しないこと.

貯蔵温度 5 °C / 41 °F - 40 °C / 104 °F

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m ³	繊維/ml	範囲	起源
-	粉塵 II 第3 - その他の無機および有機粉塵 - 第3 (吸入性粉塵); Dusts II Class 3 - Inorganic and organic dusts other than Classes 1 and 2 (respirable dust)	-	2		許容濃度	
-	粉塵 II 第3 - その他の無機および有機粉塵 - 第3 (総粉塵); Dusts II Class 3 - Inorganic and organic dusts other than Classes 1 and 2 (total dust)	-	8		許容濃度	

曝露防止



適切な工学的制御

7章を参照すること。更なる対策は、必要でない。

保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！
休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。食料品、飲料品および飼料から遠ざけておくこと。

眼/顔面用の保護具

保護メガネ/顔面保護具を着用すること。

手の保護具

適した材料: NBR (ニトリルゴム)

手袋の材質の厚さ: > 0,11 mm

浸透時間 (最大持続時間) : > 480 min

化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣の使用。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 5 の 10

呼吸器の保護

呼吸用保護具を着用すること。_のときは、呼吸保護具が必要: 粉塵の発生。

環境における露出管理

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	固体
色:	白色
臭い:	無臭の
臭気閾値:	非該当

pH値: 使用準備済みの薬液はpH<1です

状態の変化

融点:	確定されていない
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	確定されていない
引火点:	確定されていない

引火性

固体:	非該当
ガス:	非該当

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
発火点:	確定されていない

自然発火温度

固体:	非該当
ガス:	非該当

分解温度: 確定されていない

酸化特性

燃焼を促進しない。

蒸気圧:	確定されていない
密度:	確定されていない
水溶性:	完全に混合できる

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分配係数:	確定されていない
絶対粘度:	確定されていない
動粘度:	確定されていない
蒸気密度:	確定されていない

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 6 の 10

蒸発速度:

確定されていない

その他の情報

情報は何もない。

10 安定性及び反応性**反応性**

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

と激しく反応: アルカリ (複数のアルカリ液)。

避けるべき条件

特別な処置は不要である。

不適合物質

アルカリ (複数のアルカリ液)。

危険有害性のある分解生成物

熱分解により、刺激性の気体や蒸気が放出し得る。

11 有害性情報**毒性情報****急性毒性**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

刺激性及び腐食性

皮膚刺激。

強い眼刺激。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (単回暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性 (反復暴露)

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

実務での験**その他の観察情報**

以下の症状が表われ得る: 皮膚及び眼刺激, 粉塵の吸入後、気道の軽い炎症が生じ得る。

水分の多い溶液: 腐食の原因となる。

皮膚、眼、衣服との接触を避けること、人間と環境への危険を防止するため、使用説明書の内容を守らなけれ

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 7 の 10

ばならない。

詳しい情報

その製品は、検査されなかった。その申し立ては、個々の成分の特性から導き出されている。

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] [d]	種	源泉、出典	方法
5329-14-6	スルファミン酸					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 70,3 mg/l	96 h	ファットヘッド・ミノー (コイ科の魚)	ECHA	
	藻類毒性	ErC50 48 mg/l	72 h	Desmodesmus subspicatus	ECHA	
	ミジンコ毒性	EC50 71,6 mg/l	48 h	大ミジンコ	ECHA	

残留性と分解性

生物的分解性を決定するための方法は、無機物質には適用できない。

生物蓄積性

生体内濃縮の可能性についての指摘はない。

土壌中の移動度

情報は何もない。

他の有害影響

情報は何もない。

詳しい情報

その製品は、検査されなかった。その申し立ては、個々の成分の特性から導き出されている。

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。人間と環境への危険を防止するため、使用説明書の内容を守らなければならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

その製品は: 危険有害性廃棄物

水分の多い溶液: その製品は: 危険有害性廃棄物

水分の多い溶液、pH値: 中性の: その製品は、(で) ない: 危険有害性廃棄物

廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。廃棄物処理については、認可を受けた担当の処理業者に相談すること。

汚染した包装

汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 8 の 10

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号:	UN 2967
正式の国連輸送名:	SULPHAMIC ACID
輸送における危険有害性クラス:	8
包装等級 (PG):	III
危険物ラベル:	8



特別な設備:	-
量制限:	5 kg
微量:	E1
EmS:	F-A, S-B

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号:	UN 2967
正式の国連輸送名:	SULPHAMIC ACID
輸送における危険有害性クラス:	8
包装等級 (PG):	III
危険物ラベル:	8



特別な設備:	A803
量制限-乗客:	5 kg
Passenger LQ:	Y845
微量:	E1
IATA梱包方指示-乗客:	860
IATA最大数量-乗客:	25 kg
IATA梱包指示 (貨物機):	864
IATA最大数量 (貨物機):	100 kg

環境危険有害性

環境に有害である:	いいえ
-----------	-----

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 9 の 10

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律**国内規定情報****追加の指摘**

人間と環境への危険を防止するため、使用説明書の内容を守らなければならない。

消防法:

分類対象外

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）

CAS番号 5329-14-6: はい。

化審法官報整理番号: 1-402

労働安全衛生法（安衛法）:

情報は何もない。

毒物及び劇物取締法:

情報は何もない。

化学物質排出移動量届出制度 (PRTR: Pollutant Release and Transfer Register):

情報は何もない。

注意すること: 船舶安全法, 航空法, 大気汚染防止法, 水質汚濁防止法

16 その他の情報**略称と頭字語の説明**

ATE: Acute Toxicity Estimates

CHRIP: Chemical Risk Information Platform

DGR: Dangerous Goods Regulations

ICAO: International Civil Aviation Organization

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

JIS: Japanese Industrial Standard

UN: United Nations

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

CAS: Chemical Abstracts Service

NITE: National Institute of Technology and Evaluation

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p remover & neutralizer

加工された日付: 21.08.2020

ページ 10 の 10

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

TI: Technical Instructions

OECD: Organisation for Economic Cooperation and Development

DIN: Deutsches Institut für Normung e.V.; German Institute for Standardization ISO:

International Organization for Standardization

EN: European Standard

ISHL: Industrial Safety and Health Law

CSCL: Chemical Substance Control Act

PRTR: Pollutant Release and Transfer Register

PDSCL: Poisonous and Deleterious Substances Control Law

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

TWA: time-weighted average

STEL: Short-term exposure limit

H条項の表記(番号および全文)

H315	皮膚刺激。
H319	強い眼刺激。
H402	水生生物に有害。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはず。その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。職業としての消費者に限る。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 1 の 8

1 化学品及び会社情報

製品識別名

help:ex plaque p Neutralizer

製品コード:

6700_Neutralizer_JP

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

help:ex plaque p洗浄剤向け中和用粉末です。

使用は思いとどまるよう忠告される

情報は何も無い。

会社名称:	Renfert GmbH	
街路名:	Untere Giesswiesen 2	
住所:	D-78247 Hilzingen	
電話番号:	+49 7731 8208-0	F A X 番号: +49 7731 8208-70
電子メール:	info@renfert.com	
担当者:	Frau Andris	
電子メール:	silke.andris@renfert.com	
インターネット:	www.renfert.com	

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

この混合物はJIS Z 7252において、危険性が無いと評価される。

ラベル要素

追加ラベル

GHS ラベル要素: (一つも、何も、誰も) ない / (一つも、何も、誰も) ない

他の危険有害性

情報は何も無い。

3 組成及び成分情報

混合物

化学特性

ミネラルソルトとフィラーの混合物

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 2 の 8

皮膚に付着した後に

皮膚に触れた場合、直ちに多量の水 かつ せっけんで洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

目に付着した後に

眼に触れたときは、直ちに、瞼を開けた状態で10～15 minの間、眼を流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

葛下後

直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置**消火剤****適切な消火剤**

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。その製品そのものは燃えない。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。熱分解により、刺激性の気体や蒸気が放出し得る。

消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

追加の指摘

ガス/蒸気/霧は、水を霧状に噴射して沈降させること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置**人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置**

十分に換気をすること。粉塵の発生を防ぐこと。粉塵の吸入を避けること。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

特別な環境保護措置は必要ではない。

封じ込めおよび浄化方法と機材

機械で拾い上げること。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7

個人用保護具: 参照箇所 節 8

廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意**安全な取扱いのための予防措置**

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 3 の 8

安全取り扱い注意事項

十分に換気をすること。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。作業時には、飲食、喫煙をしてはならない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は元のものに限り、涼しく換気の良い場所に保管すること。

共同貯蔵に関する注意事項

情報は何もない。

保管状態に関する追加情報

(次のもの) から保護すること: 紫外線照射/太陽光。

貯蔵温度 5 °C / 41 °F - 40 °C / 104 °F

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

物質の許容濃度 (日本産業衛生学会)

CAS番号	物質名	ppm	mg/m ³	繊維/ml	範疇	起源
-	粉塵 II 第3 - その他の無機および有機粉塵 - 第3 (吸入性粉塵) ; Dusts II Class 3 - Inorganic and organic dusts other than Classes 1 and 2 (respirable dust)	-	2		許容濃度	
-	粉塵 II 第3 - その他の無機および有機粉塵 - 第3 (総粉塵) ; Dusts II Class 3 - Inorganic and organic dusts other than Classes 1 and 2 (total dust)	-	8		許容濃度	

曝露防止



適切な工学的制御

7章を参照すること。更なる対策は、必要でない。

保護・衛生対策

汚れが付着し、濡れた衣服は、直ちに脱衣すること。皮膚を保護するための計画を作成し、遵守すること！
休憩前や就業後は、手と顔を念入りに洗うこと、必要であればシャワーを浴びること。職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。食品、飲料品および飼料から遠ざけておくこと。

眼/顔面用の保護具

保護メガネ/顔面保護具を着用すること。

手の保護具

化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 4 の 8

述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ま
しい。

皮膚の保護

防護衣の使用。

呼吸器の保護

呼吸用保護具を着用すること。_のときは、呼吸保護具が必要: 粉塵の発生。

環境における露出管理

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

9 物理的及び化学的性質**基礎物理および化学特性の情報**

物質の状態:	固体
色:	白色
臭い:	無臭の
臭気閾値:	非該当

pH値: 非該当

状態の変化

融点:	確定されていない
沸点, 初留点及び沸騰範囲:	確定されていない
引火点:	確定されていない

引火性

固体:	非該当
ガス:	非該当

爆発特性

その製品は、(で) ない: 爆発の危険がある。

爆発下限:	確定されていない
爆発上限:	確定されていない
発火点:	確定されていない

自然発火温度

固体:	非該当
ガス:	非該当

分解温度: 確定されていない

酸化特性

燃焼を促進しない。

蒸気圧:	確定されていない
密度:	確定されていない
水溶性:	ほとんど溶けない

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分配係数: 確定されていない

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 5 の 8

絶対粘度:	確定されていない
動粘度:	確定されていない
蒸気密度:	確定されていない
蒸発速度:	確定されていない

その他の情報

固形分濃度:	100 %
情報は何もない。	

10 安定性及び反応性**反応性**

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

特別な処置は不要である。

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報**毒性情報****急性毒性**

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

刺激性及び腐食性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性（単回暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

特定標的臓器毒性（反復暴露）

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

詳しい情報

その製品は、検査されなかった。その申し立ては、個々の成分の特性から導き出されている。

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 6 の 8

12 環境影響情報

毒性

その製品は、(で) ない: 生態毒性。

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

土壤中の移動度

その製品は、検査されなかった。

他の有害影響

情報は何もない。

詳しい情報

その製品は、検査されなかった。その申し立ては、個々の成分の特性から導き出されている。人間と環境への危険を防止するため、使用説明書の内容を守らなければならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法**廃棄の勧告**

廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)**UN番号:**

No dangerous good in sense of this transport regulation

正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級 (P G):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)**UN番号:**

No dangerous good in sense of this transport regulation

正式の国連輸送名:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

輸送における危険有害性クラス:

No dangerous good in sense of this transport regulation.

包装等級 (P G):

No dangerous good in sense of this transport regulation.

環境危険有害性

環境に有害である:

いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 7 の 8

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

追加の指摘

人間と環境への危険を防止するため、使用説明書の内容を守らなければならない。

消防法:

情報は何もない。

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）

情報は何もない。

労働安全衛生法（安衛法）:

情報は何もない。

毒物及び劇物取締法:

情報は何もない。

化学物質排出移動量届出制度 (PRTR: Pollutant Release and Transfer Register):

情報は何もない。

注意すること: 船舶安全法, 航空法, 大気汚染防止法, 水質汚濁防止法

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

ATE: Acute Toxicity Estimates

CHRIP: Chemical Risk Information Platform

DGR: Dangerous Goods Regulations

ICAO: International Civil Aviation Organization

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

JIS: Japanese Industrial Standard

UN: United Nations

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

CAS: Chemical Abstracts Service

NITE: National Institute of Technology and Evaluation

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

安全データシート

JIS Z 7253

help:ex plaque p Neutralizer

加工された日付: 24.08.2020

ページ 8 の 8

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

TI: Technical Instructions

OECD: Organisation for Economic Cooperation and Development

DIN: Deutsches Institut für Normung e.V.; German Institute for Standardization

ISO: International Organization for Standardization

EN: European Standard

ISHL: Industrial Safety and Health Law

CSCL: Chemical Substance Control Act

PRTR: Pollutant Release and Transfer Register

PDSCCL: Poisonous and Deleterious Substances Control Law

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

TWA: time-weighted average

詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはず。その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。職業としての消費者に限る。